

気仙沼・南三陸OTブロック会 報告

日時：2013年8月29日（木） 19:00～21:00

場所：介護老人保健施設 リバーサイド春圃

参加者：OT 10名

内容：症例検討

発表者：気仙沼市立病院 作業療法士 和田共世

「気難しく失敗体験に敏感な症例に対し自宅退院に向けて行ったアプローチ」

気仙沼市立病院 作業療法士 村上友香 →栗原での発表に向けて

「高次脳機能障害支援～気仙沼モデルについて～」

アドバイザー：気仙沼市立病院 作業療法士 村上友香

今回は症例検討を1症例と気仙沼での高次脳機能障害支援についての発表を行いました。気仙沼での高次脳機能障害に対する活動も徐々に広がりつつあり、地域で支え合う・連携する流れが出来てきたことが分かりました。今後も連携を深めるべく、OTとしての役割を考えながら活動していけたらと思います。

症例検討は身体障害領域（急性期）の発表でしたが、様々な分野に勤務しているOTの方から質問やアドバイスが沢山ありました。分野が違うことにより今まで気付かなかったことにも新たに気付くことができ、考え方が広がる症例検討会になったと思います。

沢山の方々のご参加、ありがとうございました。